

栃木県老連だより

第172号

〈令和6年4月10日発行〉

栃木いきいきクラブ
(一財)栃木県老人クラブ連合会

〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町3337-1
とちぎ健康の森 2階

TEL:028-621-4787
FAX:028-621-4767

単位老人クラブ数	1,333団体
会員数	49,599人
発行部数	5,300部
発行	年4回 (4・7・10・1月)

目次

- 市町老連リーダー研修会…………… 1
- 令和6年度事業計画…………… 2
- 地域いきいきコーナー…………… 4
- 鹿沼市老連インタビュー…………… 6
- 市町老連リーダー研修会 [続き] …… 8
- 栃木県シニアサポーター養成研修・フォローアップ研修… 9
- 元気シニア活躍応援情報…………… 12
- 元気シニア活躍推進モデル事業報告会… 14
- お知らせコーナー…………… 15
- 難読クイズ…………… 15



桶田会長あいさつ

令和5年度 市町老人クラブ連合会リーダー研修会開催される

2月5日(月)とちぎ健康の森講堂において、令和5年度市町老人クラブ連合会リーダー研修会が開催されました。当日は積雪により足元の悪いなか、県内各市町老連から約150名と多くの役員等の参加がありました。

現在、「人生100年時代」を迎え、その期間をいかに楽しく、健康で過ごせるかが重要になります。また、クラブ活動は、仲間と一緒に笑い、語り、交流することで、「健康長寿」にプラスの影響があり、フレイル(虚弱)予防にもつながっています。そして、加齢による耳の機能の衰え(＝加齢性難聴)は、うつや認知症につながる要因の一つと言われ、進行了した場合、フレイルのリスクが高まる懸念があります。

そこで、今年度は、『難聴を放っておくと認知症になりやすい?』適切な補聴器トレーニングで予防を!』と題し、補聴器を使って脳をトレーニングすることで、難聴による生活の不自由や耳鳴りの症状を改善させることで注目されている『宇都宮方式聴覚リハビリテーション』の生みの親である済生会宇都宮病院耳鼻咽喉科主任診療科長・聴覚センター長の新田清一氏から講演いただきました。

加齢性難聴と認知症の関係性や、正しい補聴器の使い方等についてわかりやすくお話しいただき、今後のクラブ活動の発展につながる多くの発見がありました。

(8頁に続く)



(一財) 栃木県老人クラブ連合会

令和6年度事業計画

栃木県老人クラブ連合会は、これまで全国老人クラブ連合会の一員として実践してきた、仲間づくりを基本とする生きがいづくり、健康づくり、地域づくりを目指した幅広い活動を継続するとともに、特に、高齢者のフレイル予防や次世代育成支援、地域の再構築等に取り組むことにより、人生100年時代、生涯現役社会の実現を目指します。

〈ポイント〉

1. 新しいクラブづくりの推進
 - ◆ 元気シニア活躍推進モデル事業の検証結果及び成果の波及
 - ◆ 市町老連補助金「新たなクラブづくり推進事業補助金」の新設
2. 会員の参加促進
 - ◆ 県スポーツ大会及びサークル活動発表大会、クラブ会員作品展における賞品や参加賞の配付や余興等の検討
 - ◆ ブロック別研修会の対象者の拡大(リーダー候補者↓会員)及び受講要件の緩和(3日間受講↓1日の受講も可)
3. 広報活動の充実
 - ◆ イベント及び行事等のタイムリーな情報発信
 - ◆ 地域活動や成功事例等の積極的な取材
4. 財政縮減等への対応(分担金収入の減、参加賞等経費の捻出)
 - ◆ 「県老連だより」の外部委託の検討(継続)
 - ◆ 各種事業の効果的な予算執行

- I 全国老人クラブの「メインテーマ」と「全国老人クラブ連合会第52回全国老人クラブ大会」宣言事項の実践

1 メインテーマ

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」(平成26年度)

〈健康寿命〉

○健康寿命をのばし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。

○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

〈地域づくり〉

○他世代や関係団体と連携し、安

全・安心の住みよい地域づくりを目指します。

○元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

2 宣言事項の実践

全国老人クラブ連合会第52回全国老人クラブ大会において採択された大会宣言の実践に努めます。

〈全国老人クラブ連合会第52回全国老人クラブ大会〉

○健康長寿をめざす「健康活動」の推進

○暮らしを見守る「支え合い活動」の展開

○高齢期を豊かにする「生きがい活動」の充実

○あらゆる世代と連携した「地域貢献活動」の推進

○高齢者の尊厳が守られる「社会保障制度」の確立

II 全国的な取り組みの重点

1 「能登半島地震災害救援拠金」運動の展開

現在、救援拠金運動を展開しており、被災地すべての高齢者への励ましと老人クラブ及び老人クラブ連合会の支援を行っていく。

2 「地域共生社会」の実現に向けた取り組みの推進

4月以降「地域共生社会」の取り

組みにおいて、包括的に対応していくための「孤独・孤立対策推進法」と「認知症基本法」の2法が施行された。

全国の老人クラブにおいては、この両法の趣旨や理念を踏まえ、誰もが住み慣れた地域で、生きがいを持って暮らし、共に支え合う「地域共生社会」の実現に向け、次の重要課題について取り組みを推進する。

(1) 高齢者の孤独・孤立を防ぐ仲間づくり活動の展開

(2) 認知症の正しい知識・理解の普及と認知症の人やその家族の暮らしを支える取り組み

(3) 関係団体等と連携した生活課題・地域課題への対応

3 高齢者の健康づくり・生活支援活動の推進

〈健康づくり〉

○健康を保持・推進するフレイル(虚弱)予防活動

〈生活支援〉

○友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動

III 全国的な事業の活動目標

1 組織活動の充実・強化に向けた取り組みの推進

(1) 老人クラブの意義や有用性への理解を深める取り組みの推進

(2) 健康づくり活動や友愛活動など、具体的な活動をおとした加入促進

(3) 高年、女性、若手会員の個別・連携した活動の推進等

2 高齢者を地域で支える仕組みづくりに資する「全国三大運動の推進」

(1)健康活動 (2)友愛活動 (3)奉仕活動

3 制度・政策、高齢者に係る課題等の学習・実践

4 会員の安全対策と連帯意識の高揚

IV 栃木県老人クラブ大会における大会宣言の実践

○健康で自立した生きがいのある生活の実現をめざします

○魅力あるクラブ活動の充実と会員増強運動を推進します

○フレイル(虚弱)予防運動と生活支援活動を推進します

○元気高齢者の知識・経験等を生かす環境づくりに努めます

○他世代や関係団体と連携し、地域共生社会の実現をめざします

1 健康で自立した、生きがいのある生活の実現
(1)県老連ブロック別研修会
県内3ブロック(県央・県南・県北)
令和6年6月～令和6年7月(予定)

(2)県老連スポーツ大会

令和6年10月23日(水)カンセキスタジアムとちぎ多目的広場

(3)第27回栃木県老人クラブサークル活動発表大会
令和6年8月6日(火)宇都宮市文化会館小ホール

(4)第38回栃木県老人クラブ会員作品展
令和6年8月27日(火)～8月29日(木)宇都宮市文化会館展示室

2 魅力あるクラブ活動の充実と会員増強運動の推進

(1)会員増強運動の推進
(2)新たなクラブづくりへの支援

元気シニア活躍推進モデル事業の検証により得られた成果(活動の進め方や課題解決の方法等)を参考に、新たに魅力あるクラブづくりに取り組む市町老連を支援します。

〔助成金額〕1市町老連当たり2万5千円

(3)第38回栃木県老人クラブ大会
令和6年9月4日(水)宇都宮市文化会館小ホール

(4)優秀活動団体表彰の実施
(5)全老連等の研修会への参加

(6)市町老人クラブリーダー・若手リーダー研修会への支援

(7)市町老連及び単位老人クラブにおける女性役員の登用促進
(8)女性部会の育成強化

〔女性部会〕令和6年6月11日(火)とちぎ健康の森大会議室

(9)市町老人クラブ女性リーダー研修会への支援

3 フレイル(虚弱)予防活動と生活支援活動の推進

(1)サロン活動の推進
(2)高齢者相互支援(友愛)活動への支援

(3)「社会奉仕の日」事業の推進
4 元気高齢者の知識・経験等を生かす環境づくりに努めます

5 他世代や団体と連携した地域共生社会の実現をめざします

(1)関係機関との連携強化
(2)報道機関等への情報提供

(3)多世代ふれあい交流事業への支援
(4)交通安全運動の推進

(5)老人クラブ高齢消費者被害防止の推進
(6)スクールガード活動の推進

V 県老連の組織体制の充実

1 諸会議の開催
2 イメージアップ活動の推進

(1)県老連ホームページの有効利用
(2)「栃木県老連だより」の発行(外部委託について継続検討)
(3)広報紙コンクールの実施

3 財政の健全化

(1)老人クラブ関係予算の確保
(2)正会員数、賛助会員数の増強

(3)「県老連だより」の外部委託の検討等

VI とちぎ生涯現役シニア応援センター(ぷらっと)の運営

活動意欲のある高齢者が、その知識と経験を活かして地域社会の支え手となり、健康で意欲を持ちながら生涯をおくることのできる生涯現役社会の実現を目指すため、高齢者の多岐にわたる社会参加ニーズに対応する相談窓口をはじめとする、高齢者が地域の人材として活躍できる仕組みづくりに取り組みます。

1 相談業務
2 シニアセミナーの開催

3 栃木県シニアサポーター活動の推進

(1)シニアサポーター養成研修
(2)シニアサポーターフォローアップ研修

4 やってみたいいちご隊の登録推進

5 シニアの社会参加相談窓口設置支援

6 元気シニア活躍推進モデル事業
7 「ぷらっと通信」の配信

きいき



御幸地区老人クラブ連絡協議会活動紹介

宇都宮市御幸地区老人クラブ連絡協議会

会長 南 木 栄 弘

私たちの御幸地区老人クラブ連絡協議会は、5単位クラブで構成され健康で長寿を目的に活動を行っています。

当会では、スポーツ系活動として輪投げ大会、グラウンド・ゴルフ大会、歩け歩け大会と運動会を開催し、文化系活動として外部講師を招いて出前講座を年2回開催しています。また、地区の御幸小学校を中心とした行事(夏祭り・文化祭やコンサート)に参加し交流を深めています。さらに、宇老連行事にも積極的に参加して、元気で過ごせる身体づくりに取り組んで活動しています。

令和5年度は、地区老人クラブ運動会を4年ぶりに御幸小学校体育館にて開催できました。今回から新しい試みとして単位クラブ対抗でなく、参加者が自由に紅白の2チームに分かれて競技を行いました。安全性を第一に走らない競技7種目が全て新しい試みでしたが、全員の協力で楽しく競技することができ



ました。今後も魅力ある活動を考え、会の活性化に取り組んでまいります。

シニアデビューへ向けた活動!

佐野シニアクラブ連合会

会長 新 井 清 司



本連合会では実に5年ぶりとなる「リフレッシュシルバーエイジ演芸大会」を1月に開催することができました。役所と協力してシニアクラブ会員などを対象としたシニアデザインデバインド(スマートフォンなどを活用したインターネットから情報を得ることの格差の是正)対策に取り組んでいます。これは多種多様な情報があふれる昨今、会の仲間が安全に自身の力で市政情報や生活利便情報などを収集することや、収集した情報を会の活動に活かしたり、会の仲間、地域の方たちに伝えられるようにするための取り組みとして行っています。

コロナ禍により、単位クラブやこれまで出演されていた団体の活動が思うようにできなかつた状況の中、12団体の方たちがステージに立ち、日ごろの活動の成果を発表し、スポットライトを浴びる喜びを感じられたものと思います。今回の演芸大会では他団体の発表に客席から「イイネ!」を送ることをテーマに「楽しい」を分かち合うことができました。また、同じく1月から佐野市





地域い

世代間交流事業でみんなが元気!

芳賀町シニアクラブ連合会

会長 塩田 富夫

芳賀町シニアクラブ連合会は、現在11クラブ、311名で元気に活動しています。

令和4年度から県老連のモデル事業として、学童クラブとの世代間交流事業をスタートしました。学童クラブの近隣道路に設置されているカーブミラーの清掃と、玄関前に置いたプランターの花の世話を月に1回実施し、長期休みには昔遊びやグラウンド・ゴルフで子どもたちとの交流を深めました。

夏休みには、会員手作りのお手玉や折り紙、かるたなどの昔遊びに加え、輪投げも一緒に行いました。特に人気だったのは輪投げです。本会は健康づくりを推奨し、スポーツに力を入れているので、輪投げの教え方も本格的です。子どもたちも上手になるため一生懸命に話を聞いて頑張っています。冬休みには、グラウンド・ゴルフを一緒に行いま



した。初めて握るクラブに戸惑いもあったようですが、慣れてくるとホールインワンの子も出てきて、大変盛り上がりました。暖かい時季になったら、会員手作りの竹馬で遊ぶ予定です。

これからも「お互いさま」の地域共生社会実現に向け、世代間交流事業を続けることで、地域とのつながりを深め、シニアクラブの活躍を周知していきます。

子供たちへの昔遊び伝承

高根沢町シニアクラブ

会長 仙波 清之

私たちシニアクラブは、以前から毎年子供たちへ昔遊びの伝承活動を行ってきました。

新型コロナウイルス感染拡大のため、しばらくできませんでしたが、感染が落ち着いたことから、阿久津小学校から依頼があり4年ぶりに行いました。

中台シニアクラブ、北区シニアクラブ、宝石台シニアクラブの3クラブから20名の会員が参加しました。

一年生の一組と二組を30名ずつ分け「めんこ」「あやとり」



「ヨーヨー」「けん玉」「コマ回し」「お手玉」をグループごとに分かれ、遊びを教えるというより幼い頃を思い出し、子供たちと一緒に楽しみ、元気をもらいました。

子供たちの今の遊びは、ゲームが主なのかもしれませんが、体を使った昔の遊びも楽しく遊んでいます。

最後に子供たちから、「おじいさんやおばあさんからいろいろ教えてもらって楽しかったです」との感謝の言葉をいただきました。

根っこは人材発掘と育成!

〜鹿沼市老連インタビュー〜

鹿沼市老連では、高齢や病気等により、退会を余儀なくされた仲間といつまでも「つながり」続ける「生涯会員制度」を令和3年に創設して以降、「オープンキャンパス鹿沼市民大学」や「何でも相談室」の開設など、新たなチャレンジを続けています。

その取組状況及び今後の展望などについてお聞きしました。

鹿沼市老連では、「生涯会員制度」をはじめ、次々に新たな事業を展開していますが、取り組みに対する考えなどをお聞かせください。

■ 武藤会長



会長の業務の半分は、人材の発掘と育成と位置付けており、私が業務に専念できるよう、会長の業務を副会長や事務局長

(前会長)に支えてもらっています。

■ 寺崎副会長

将来、現在よりも高齢化が進み、地域社会を動かせる、柔軟な活動ができる組織は、老人クラブしかないと考えています。そして、クラブ

を維持していくためには、人材の発掘と育成が必要で。また、人が集まってくるところというのには、「にぎやかなところ」、「楽しいところ」、「自分のためになるところ」です。だから、クラブの中にそういうものを作っていかなければならないと考えています。

この前向きにチャレンジできるエネルギーは、どこから湧いてくるのでしょうか。

■ 寺崎副会長

それは、どのクラブも直面している会員減や役員のみならず手不足等の課題に対応せず、見過ごしてきてしまった時期があったという反省もあります。そのことを踏まえ、「気付き」、「行動(考動)する」ことを実践しているということです。

あらためて「生涯会員制度」の創設までの経緯や現状等についてお伺いします。

■ 鈴木事務局長



10%会員増強を目指しましたが、成果が上がりませんでした。しかし、その取り組みで、孤立して孤独になっている会員がいることに気付き、つながり続けられる方法を制度化しようということで創設しました。令和6年1月末現在、生涯会員は、223名(男性90、女性133)にまで増えています。

■ 寺崎副会長

訪問するときには、生涯会員の方と知り合いの人が行くようにしています。そして、「また、〇〇ころ来るよ。」と言って帰ってくると、それが喜びになります。施設に入所していても会報を楽しみにしている人がいます。

「オープンキャンパス鹿沼市民大学」や「何でも相談室」はいかがですか。

■ 寺崎副会長



「オープンキャンパス鹿沼市民大学」は、鹿沼市全体で開催するものと、各協議会で開催するものがあります。「ミニ

ニティセンターの情報誌への掲載や、自治会へ案内するなど周知をしたところ、地域の高齢者も集まるようになってきました。老人クラブに入っていない高齢者が、老人クラブはすごいなあ、入ってみたいなあ、と思える環境づくりを目指しています。

■ 武藤会長

「何でも相談室」は、お茶を飲みながら、かしまらずに話してくれるので、それぞれのクラブの実態がわかってきます。今後は、ここに来ていない人たちにも、ここでやれていることを広げていくことが大切だと考えています。

体制を維持するためには、若手後継者の育成や柔軟な事業運営が求められますね。

■ 武藤会長

そこが課題で、執行部は協力的で円滑な運営につながっていますが、若手が入ってこない。そのため、若手会員の加入促進も視野に入れて、ゴルフ大会を開催し、地域との交流もはじめました。数人ですが会員になる方も出てきました。

■ 鈴木事務局長

女性部では、「たんぽぽの会」を立ち上げました。とにかく、楽しく集まれる場を作りたいだったので、設立しました。参加者は、踊りでも、体操でも、何をやってもよいので、楽しく参加しています。また、クラブがない地域からも参加を受け入れています。将来的には、その地域の会長になってクラブを立ち上げてほしいと考えています。

最後に、会員や他の市町老連へのメッセージなどありましたらお願いします。

■ 武藤会長

やっていることは、いかにクラブを健全な体質にするか、そのためには会員を増やし、人材を育てていくこと、その下地づくりをしているということ。クラブを取り巻く課題は少なくありませんが、見過ごすことなく、気付いたことにチャレンジしていったほしいと思います。



左から、寺崎副会長、武藤会長、鈴木事務局長

◆取材を振り返って

取材を通して強く感じたのは、会長をはじめ、役員の方々が、同じ考えを持ち、役割分担をして各種事業に取り組んでいるということです。今月4月1日には、「孤独・孤立対策推進法」が施行されました。この法律は、「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との『つながり』が生まれる社会」を目指すものです。「下地づくり（畑を耕し、肥料を施し、タネを蒔き、水をまく）」を続ける鹿沼市老連の取り組みは、地域支え合い体制の実現と併せ、きっと、多くの収穫が得られると思います。

〔聞き手〕薄井

きれいな客室ときれいな宴会場 おいしい料理

バスの無料送迎を行っております。15名様以上でお申し込みください。詳しくはお電話にてご相談ください。

- ◆海水浴場まで約30m
- ◆カラオケサービス
- ◆客室 9室(全室バス・トイレ付)
- ◆刺身、舟盛り
- ◆宴会場 48畳(堀ごたつ)

- 常連のお客様の多い宿です。四季折々の旅情を、新鮮な磯料理と共にお楽しみください。
- エレベーターはありませんが、階段はきつくないです。

敬老会様(お一人様)

ご宴会時、お酒又はジュース
どちらか1本サービス

1泊2日(2食) 12,100円(税込)より

〈茨城県ひたちなか市阿字ケ浦町5番地〉

阿字ケ浦 つるや旅館 TEL 029-265-8250 FAX 029-265-5200

令和5年度市町老人クラブ連合会リーダー研修会開催される(続き)

『難聴を放っておくと認知症になりやすい?』

適切な補聴器トレーニングで予防を!

済生会宇都宮病院 耳鼻咽喉科

主任診療科長・聴覚センター長 新田清一氏



新田清一氏

難聴と認知症の関係

耳から聞こえた情報は脳へ伝わっているが、聞こえにくくなることで、神経の回路を使わなくなり、脳の活動が鈍くなる。難聴がきっかけで、社会的孤立やうつ病等のコミュニケーション障害により、認知機能の低下につながり、認知症の発症や進行に影響すると考えられる。

難聴とは?

◆伝音難聴: 外耳や中耳の音を伝える部分の障害により起こる難聴。耳垢、中耳炎等が該当する。治療によ

り改善できる可能性がある。

◆感音難聴: 内耳や内耳より奥の聞こえに関する神経の障害により起こる難聴。加齢性難聴等が該当する。治療は困難。

聞こえにくいと感じたら、まずは耳鼻咽喉科で診察を受けて、難聴の原因を確認する。治療が困難で難聴が治らない場合は、補聴器の適応を検討する。



補聴器を始めるタイミングは?

- 両耳か片耳に難聴があると診断されたとき
- 難聴による不自由があり、改善させたいという意志があるとき
- 一対一の会話で相手の声が聞こえにくく、聞き返すことが多い場合は、早めに補聴器が必要。

ただ補聴器をつけるだけではだめ? 補聴器トレーニングとは?

装着しても、すぐには聞き取れないのが補聴器。難聴により脳に音が届きにくくなった「難聴の脳」は、音による刺激が減少している。そこで、補聴器をつける際は、聞き取りに十分な大きさまで少しずつ音を大きくしていき、リハビリを行う。常時装用を継続すれば、脳が変わり不快感も減少する。



補聴器トレーニングで最も大切なこと

- 常時装用すること(朝起きてから寝るまで)

- 3ヵ月続けること
- 最初の1ヵ月は、最も音がうるさく不快感があり辛くなるが、焦らずに継続することが大切。

どんな補聴器がいいの?

1台10~15万円の耳かけ型とイヤモールド(耳栓)の補聴器がおススメ。耳栓が自分の耳の形に合っていないとハウリングの原因になる。体重で耳の穴は変化するため、自分の耳に合ったイヤモールドでさらに効果的なトレーニングを図る。



補聴器と集音器はまったく別のもの!

補聴器は医療機器だが、集音器は家電製品で、聞こえに関する効果や安全性が保証されていない。集音器は難聴者が補聴目的で使用するための商品ではないため、注意してもらいたい。



今回の研修会で、補聴器トレーニングという言葉を初めて耳にする方は多かったと思います。補聴器についての正しい理解を深めることができ、大変有意義な研修会となりました。

元気シニアの地域活動への参加を応援します!

～栃木県シニアサポーター養成研修・フォローアップ研修～

栃木県シニアサポーターとは

栃木県シニアサポーターは、シニア世代の様々な社会参加を促進するために、市町からの推薦により、栃木県知事が委嘱した方です。

シニアサポーターの主な役割は、身近なシニアへの社会参加の「呼びかけ(きっかけづくり)」です。具体的には、シニアの社会参加に関する情報(市町や老人クラブ、ボランティア団体等のイベントや講演会、セミナーなど)の発信や相手の興味や希望に合った支援機関の紹介などです。現在、56名(R6.2.29現在)のシニアサポーターの方に、ご協力いただいています。

● 2月14日(水) フォローアップ研修を開催しました

フォローアップ研修では、「やりたい活動を計画しよう」と題して、(特非)全国コミュニティライフサポートセンター理事長の池田昌弘氏から講話をいただいた後、グループ演習を行いました。

講師からはサポーターが今後も活動するにあたり、シニアが好きなこと、楽しいこと、できることをやること「生きている意欲につながる」等、多くのアドバイスをいただきました。参加した方々の活動への熱意が強く伝わってくる素晴らしい研修でした!!



● 2月29日(木) 養成研修を開催しました

養成研修では、サポーターの目的と役割を理解するため、県高齢対策課及びとちぎ生涯現役シニア応援センター「ぷらっと」からの説明と、積極的にサポーター活動に取り組んでいる4名の方々(宇都宮市：肥後高伸氏・下野市：佐藤善行氏・塩谷町：小原澤佐代子氏、手塚育子氏)から具体的な活動事例の発表がありました。

また、(特非)全国コミュニティライフサポートセンター理事長の池田昌弘氏から、「地域でのつながりと支え合い～地域活動のポイント」と題して、たくさんの事例紹介とともに講話をいただきました。その後のグループ演習では、具体的な活動につなげていくための意見をまとめ、発表しました。サポーターの大変熱心な姿勢に、今後の積極的な活動を大いに期待したいと思います!!





東日本大震災における被災地の支援

岩手県や、福島県の方々へ全国からご支援
いただいた物資や自社農場の野菜をお届け
しています。この活動と並行し
て東北で復興を遂げた逸品
を提供する「物産店」を
運営しています。私達
は「買う」を通じて
東北の生産者を応援
しています。



HIKOUSEN 有限会社 飛行船

飛行船 本社

栃木県宇都宮市鶴田 2-11-4
TEL 028-649-0180

児童養護施設・子ども食堂
へ野菜の提供

栃木県内の『児童養護施設』や『子
ども食堂』等へ毎週、無償で野菜
を提供しています。



中古農機具・機器の再生と流通
循環型社会の実現へ

枯渇する資源の循環・再利用を目
指し、不要となった農機具・機器
を修理し再生。農業従事者や新規
就農者に安価で提供し、農業推進
への寄与も目指しています。



農業の推進

教育・生涯学習の機会を提供

耕作放棄地を再生させた自社
農場で栽培した野菜を、東日
本大震災の被災地へ無償提供
しています。農場は不登校や
ひきこもりの青少年の教育・
就労支援の場に。老人クラブ
や各種団体にも解放し、農作
物の収穫等を通じた生涯学習
の場として提供しています。



豊かな海を守る

三陸の漁業従事
者の販路確保に寄
与し、持続可能な
形での資源の流通
を支援しています。



福祉の推進

盲導犬育成施設へのボランティア活動や、募金活動を創業当時から行っています。



飛行船がなぜ
農林業に携わるのか。
その根底には、
「自然と環境を守る」
との企業理念が
貫かれています。
中古農機具の
修理・買取・販売を
本業に据えるのも、
この理念に
基づかれています。
日本の枯渇する
限りある資源を
蘇生させ
未来に繋ぐため。
中でも
生きる基本である
食の根幹「農林業」に
主軸を置き
これからも事業を
展開してまいります。

国営ひたち海浜公園、阿字ヶ浦海岸一望

「いばらきの地魚取扱認証店」

老人会 1泊2食プラン

平日、日曜から木曜日限定

(15名様以上) **12,800円** (税込)





おさしみ、陶板焼き、地魚揚げ共8品



写真は夕食時の料理です

7大特典

- ① 個室宴会場2時間無料サービス
- ② 宴会用小道具・衣装類、カラオケ無料貸し出し 
- ③ グラウンド・ゴルフ 設置・会場料無料サービス
- ④ 飲み放題 2時間 1,600円(税込)
- ⑤ 宴会時お一人様お酒またはウーロン茶1本サービス
- ⑥ 観光バス送迎無料サービス
- ⑦ 近隣観光・名所ご案内付き 

あんこう鍋・さしみ盛合せ

に変更するとき

(税込) 各**1,600円**増(1人あたり)



※当日出発は12:30頃です。
(翌日現地到着15:30頃です)

- ★酒列磯前神社まで徒歩1分
- ★国営ひたち海浜公園まで車で5分
- ★那珂湊おさかな市場まで車で8分

潮騒の宿

丸 徳

〒311-1202
茨城県ひたちなか市磯崎町4318

TEL 029-265-7006 FAX 029-265-7719

元気シニア 活躍応援情報

令和6年3月18日に開催しました「元気シニア活躍推進モデル事業・報告会」の様子をご紹介します。また、発表資料として活動内容を紹介する“モデル事業助成金活用事例集”を作成しましたので併せてご案内します。

活動には絶好の季節となりました。楽しく元気に活動しましょう。

1 元気シニア活躍推進モデル事業・報告会を行いました！



とちぎ
生運現役シニア応援センター
ぶらっと

シニアの魅力ある社会参加活動の普及と活躍の推進を目的に、とちぎ健康の森講堂にて、「元気シニア活躍推進モデル事業・報告会」を開催しました。

当日は、モデル事業の成果（直接的な良い結果）と効果（間接的な良い結果）を中心に、シニアの社会参加活動に関する「最新の情報やノウハウ等」を、社会参加活動に関する豊富な現場経験を有した8つのモデル事業の代表者様にご報告いただきました。

8つの団体様が、それぞれの課題意識のもとで設定されたテーマについて、高齢者福祉、地域交流、居場所づくり、食育、世代間交流、環境保全、健康づくり、防災など、定番の活動を考え直すもの、最近話題となっているもの、これまであまり取り上げられなかったテーマに取り組んだものなど、多様性に満ちた報告会となりました。

ご多忙のところ、日頃から活動にご協力いただいている団体、企業、行政のみなさま、お越しいただきましたみなさまには、この場を借りてお礼申し上げます。



総評はトーク形式で行いました



130名の方にご来場いただきました



那須烏山市 日野町いきいきクラブ
菱沼様



芳賀町老連 市村様 (左手前)



栃木市 静寿会 小野様



小山市 喜沢中部喜楽会 伊澤様



栃木市 箱森東部シニアクラブ 平賀様



真岡市 大谷福寿会 田邊様



日光市連絡協議会 太田様



足利市 川崎町曙クラブ 江原様

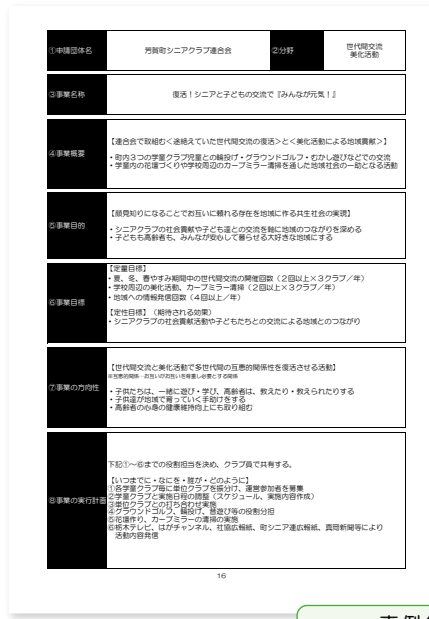
2 元気シニア活躍推進モデル事業・報告会資料を作成しました

元気シニア活躍推進モデル事業・報告会に当たり、各団体の発表を聞きながらその要点をご覧いただき、報告会が終わりましても発表の全体像を思いだしていただければとの思いから「発表内容のまとめ」と「モデル事業助成金活用事例集」を作成しました。この二つを併せてご覧いただくことで、より鮮明に活動をイメージしていただければと思っております。

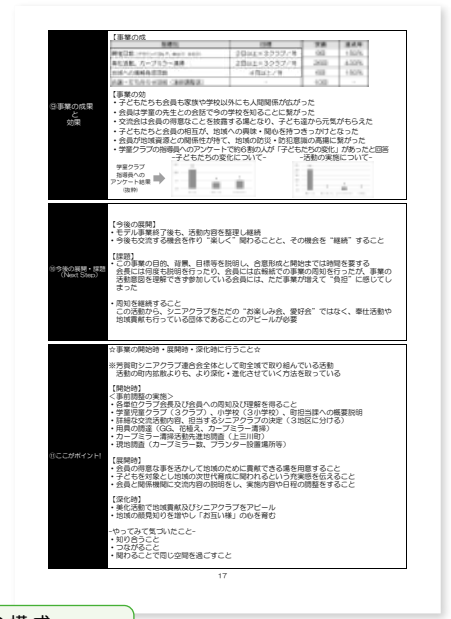
事例集は、事業概要や活動に対する考え方、実働に向けた取り組み方を具体的に記載しており、今後、新たな活動に取り組んでいこうと考えている方々にとって、類似の活動を行う場合の計画の立て方、推進する上で気を付けるべき点などを参考にいただければ幸いです。



モデル事業助成金活用事例集



事例集の構成



事例集のまとめ



8団体の発表資料表紙

詳しくは、「ぷらっと」ホームページをご覧ください。

<https://www.senior-ouen-p.ne.jp>

検索



新たな活動の情報等を知りたい方は 元気シニア活躍応援窓口にお出てください！

～元気シニア活躍応援窓口研修会～



■ 元気シニア活躍応援窓口は

栃木県と協定を締結した市町老人クラブ連合会事務局に設置されており、身近な地域で社会参加活動に意欲のあるシニアが、活動を始めるためのサポートを受けられる相談機関です。現在、18の市町老人クラブ連合会事務局に設置されています。

【応援窓口設置18市町】

栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、塩谷町、高根沢町、那須町

- 栃木県老人クラブ連合会では、全市町老人クラブ連合会に応援窓口の設置を目指し、3月13日(水)元気シニア活躍応援窓口研修会（オンライン方式）を開催しました。概要は次のとおりです。

【第1部 情報提供】

事務局から、「ぷらっと」の業務紹介、主な相談事例紹介及び応援窓口の利用実績結果報告の説明を行いました。

- ◆ 利用実績結果から、利用者が応援窓口を知るきっかけとして、「市町広報誌、市町社協・老人クラブの情報誌」や「知人や家族からの勧め」が半数を占めています。今後の周知活動の方向性が確認できました。

【第2部 ディスカッション】

次の各議題について、参加者と情報交換を行いました。

○議題：応援窓口設置に関する事例

- ◆ 事務局を1人（直営）で担っていますが、応援窓口の必要性を感じ、町社協へ設置依頼し、開設に至りました。
- ◆ 利用者の利便を図るため、応援窓口を市老連事務局本所と全ての支所に設置しました。

○議題：事務処理体制における課題

- ◆ 協力体制も整っており、担当者1人でも負担を感じることはありませんでした。
- ◆ 人事異動等により担当者が変わるので、できれば相談業務に対応できる特化した人員の配置が必要と考えています。

○議題：周知活動

- ◆ これからの周知は、例えばSNS、コミュニティラジオなどの発信媒体を使うとか、多く人が集まるスーパーマーケット、病院などにチラシ・ポスターを配置していきたい。
- ◆ 家族向けの視点で周知チラシを作成していきたい。

お知らせコーナー

◆令和6年度の主な行事（5月～7月）

- 5/ 8(水) 県老連第1回正副会長会議 (県老連事務局)
- 5/30(木) 県老連第1回理事会 (健康の森 大会議室)
- 6/ 6(木) 県老連定時評議員会 (健康の森 大会議室)
- 6/11(火) 県老連女性部会 (健康の森 大会議室)
県老連第2回正副会長会議 (県老連事務局)
- 6/13(木) 市町老連会長・事務担当者研修会
(健康の森 大会議室)
単位老人クラブ新任会長・事務担当者研修会
(健康の森 多目的フロアA)
- 6/15(土) 社会奉仕の日 (県民の日)
- 6/25(火) 県老連総務部会 (県老連事務局)
- 6/26(水)・27(木)・7/3(水) 県老連ブロック別研修会 県央地区
(健康の森 多目的フロア)
- 6/27(木)～28(金) 関ブローリーダー研修会
(山梨県「フルーツパーク富士屋ホテル」)
- 7/ 5(金)・9(火)・11(木) 県老連ブロック別研修会 県南地区
(栃木市老人福祉センター「長寿園」)
- 7/10(水) 県老連広報部会 (県老連事務局)
- 7/17(水) 県老連第3回正副会長会議 (県老連事務局)
- 7/18(木)・19(金)・25(木) 県老連ブロック別研修会 県北地区
(県シルバー大学校北校)
- 7/23(火) 県老連女性リーダー研修会
(健康の森 多目的フロア)

◆販売品紹介

輪投げ用具の値上げと販売方法が変更になりました
(令和5年8月1日～)
用具は「イトーキマルイ工業㈱」より直送し、クロネコヤマト便、代金引換でのお届けになります。
輪投げ用具料金は下記のとおり(送料・代引き手数料・消費税込)
・ケース付 16,900円 ケースなし 14,390円
・輪 (1組9個) 5,600円 ・台 10,900円
・吸音マット 6,000円
輪、支柱、収納ケース等、小部品は、先にお振込みいただ

き、ご入金確認後郵送いたしますので、ご注文後、業者よりお電話いたします。(お振込手数料のご負担をお願いいたします)

輪投げ用具は令和3年10月からリニューアルされました。
板面が青色に変更、本体が軽量化(角度や支柱、輪の仕様は従来型と変更なし)されました。
また、室内での騒音対策に「吸音マット」が新たに販売になり、「台」の単品販売も開始しました。
○会員章 1個 1,000円
○全老連創立60周年記念会員章 1個 1,000円
○シニア世代のみんなの歌集
A5判 122ページ 定価550円(税込・送料別)
※県老連で注文を受け東京の業者から送付されます。

◆全老連発行教材のご案内 (価格については変更の場合あり)

- 老人クラブリーダー必修
1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)
 - 高齢者向け体力測定ハンドブック
1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)
 - 高齢者向け体力測定記録用手帳
1冊 380円(送料込) / 2冊以上 180円×冊数(送料別)
 - 健康ウォーキングハンドブック
1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)
 - 健康ウォーキング手帳
1冊 380円(送料込) / 2冊以上 180円×冊数(送料別)
 - いきいきクラブ体操関連教材
・DVD (映像)
1枚 2,500円(送料込) / 2枚以上 2,200円×枚数(送料別)
・CD (音楽)
1枚 1,050円(送料込) / 2枚以上 850円×枚数(送料別)
- ※ご注文、お問い合わせは、県老連事務局あてに電話・FAX又はメールでお願いします。

電話：028-621-4787 / FAX：028-621-4767
メール：tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp

難読クイズ!

季節も暖かくなり「春っていいな」ということで、クイズにしました。
★次の①～⑤の読み方をお答えください。

- ① 朧月 ② 枝垂(れ)桜 ③ 蛤 ④ 雲雀 ⑤ 牡丹餅

★ハガキに解答①～⑤までの読み方と住所、氏名、所属クラブ名、電話番号を明記のうえ、県老連事務局までご応募ください。
★正解者の中から抽選で5名の方に粗品を贈呈します。
(読み方と当選結果は次号掲載)

応募先

〒320-8503
宇都宮市駒生町3337-1 たちぎ健康の森2階
栃木県老人クラブ連合会まで

第171号(1月10日発行)の答え

- ① 鯉(ひらめ) ② 蜜柑(みかん) ③ 公魚(わかさぎ)
- ④ 風(こがらし) ⑤ 櫛(そり)

ご応募をいただき、ありがとうございました。
応募総数22通、全問正解は18通でした。厳正に抽選をさせていただきました結果、次の5名の方に粗品を送りました。

- ☆鈴木 誠さん (宇都宮市 中島町熟年の会)
- ☆亀山 早苗さん (佐野市 中門ドリムクラブ)
- ☆池田田美子さん (鹿沼市 幸町1丁目つくし会)
- ☆小池 治子さん (真岡市 荒町第4福寿会)
- ☆稲澤 フクさん (那珂川町 北向田北寿会)

編集後記

◆本紙の発行に際して、長く掲載していただいております事業所等の皆様には、深く感謝いたします。更に内容の充実発展を目標に紙面づくりをしていきますので、何とぞ末長きご支援をお願い申し上げます。

◆4月から事務局体制が変わります。「ぶらっと」の廣澤茂氏が退任し、後任に吉澤由紀子氏を事務局員として採用しました。廣澤氏については、「ぶらっと」に9年務めていただき、これまでのご協力に心より感謝申し上げますとともに、新体制につきましてもよろしくお願ひします。

◆新年度になり、県老連の事業計画や行事予定も決まりました。会員の皆さんのご協力を引き続きよろしくお願ひ申し上げます。(海)



栃木県老人クラブ連合会の皆さまへ ホリプロご優待案内

編集発行

一般財団法人 栃木県老人クラブ連合会

桶田 正信

宇都宮市駒生町三三三七-1「とちぎ健康の森」内

電話〇二八(六二二)四七八七

FAX〇二八(六二二)四七六七

Matthew Bourne's
ROMEO+ JULIET
Music by PROKOFIEV
マシュー・ボーンのリ
ミオ+ジュリエット



Rehearsal Images by Johan Persson

2024年4月10日[水] - 21日[日]

THEATRE Orb 東急シアターオーブ
渋谷ヒカリエ11階



優待価格	S席 (全席指定・税込)	平日公演	休日公演
	平日: 13,000円 休日: 14,000円	7,800円	8,800円
優待価格	A席 (全席指定・税込)	平日公演	休日公演
	平日: 11,000円 休日: 11,500円	6,500円	7,000円

◆お見送りイベント ◆アフタートークイベント

未来少年コナン 舞台



© NIPPON ANIMATION CO., LTD.

2024年5月28日(火) ~ 6月16日(日)

東京芸術劇場プレイハウス



優待価格	S席 (全席指定・税込)	平日公演	休日公演
	平日: 11,000円 休日: 11,800円	8,800円	10,620円

◆ステージセット解説イベント

青山エンタープライズ
プロデュース ミュージカル
ピーター・パン
PETER PAN



2024年7月24日(水) ~ 8月2日(金)

東京国際フォーラム ホールC



優待価格	おとな S席 (全席指定・税込)	平日公演	休日公演
	平日: 8,500円 休日: 8,900円	6,800円	8,010円
優待価格	子ども S席 (全席指定・税込)	平日公演	休日公演
	平日: 6,500円 休日: 6,900円	5,200円	6,210円

◆ニスペシャルカーテンコール ◆アフタートークイベント

受付開始 4/17(水) 11時~

Daiwa House presents
BILLY ELLIOT THE MUSICAL
ミュージカル ビリー・エリオット
〜リトル・ザッパ〜



応募総数1,375名から
1年にわたる育成型オーディションを経て
選ばれたビリーに今年もご期待ください!

人生一度きりの
ビリー役への挑戦。
今この瞬間に全力を捧げる
少年たちの姿に、
あなたもきっと涙する。

2024年 オープニング公演: 7月27日(土) ~ 8月1日(木)

8月2日(金) ~ 9月30日(月)

東京建物 Brillia HALL
(豊島区立芸術文化劇場)

オープニング公演
カーテンコール
撮影OK!

2024年開幕を祝し、オープニング公演限定でカーテンコール撮影OK! 客席から舞台上の写真撮影をしていただけます!

公演スケジュール、キャスト詳細はこちら →

10月公演は後日、WEBにてご案内!

優待価格	S席 (全席指定・税込)	平日公演	休日公演
	平日: 15,000円 休日: 15,500円	12,000円	13,950円

優待チケット購入方法

※ご優待情報のSNS等での拡散はご遠慮ください
※チケットの転売はご遠慮ください

お電話
でのお申込み
セブンイレブンで
現金・カードでのお支払い

ホリプロチケットセンター
03-3490-4949
(平日11:00~18:00、土日祝日・休業)

ホリプロチケットセンターまでお電話ください。その際に、
「**栃木県老人クラブ**」とおオペレーターにお申し付けください。
※サービス利用料110円/枚、支払い手数料220円/件、
発券手数料110円/枚がかかります。

※お席が売り切れる場合がありますので、なるべくお早めにお申し込みください。 ※ご予約後の変更・キャンセルはお受け出来ません。 ※残席がある限り、ご希望日前日までご予約を承ります。

インターネット
でのお申込み
クレジットカードでのお支払い

ホリプロステージ (PC&携帯)
https://horipro-stage.jp

ホリプロステージのチケット購入画面へアクセス頂き、
ID: **tokutike** パスワード: **hpticket** をご入力ください。
※サービス利用料110円/枚、発券手数料110円/枚がかかります。

